
■ OpenChain Japan WG license-info-sg

日時 : 2019/04/24(水) 15:00-17:00

場所 : トヨタ自動車 東京本社オフィス 201会議室

参加者: 12名

記載者: 加藤 慎介 (kato.shinsuke@jp.panasonic.com)

tag : OpenChain, Japan WG, OSS, ライセンス, コンプライアンス

■ SPDX Lite について

- ・大内さんから、エクセルフォーマットの紹介
(ツールではなく、エクセルで対応する場合の例として)

同じソースコードで、バイナリとソースコードの両方を記載する例
パッケージ名は、バイナリとソースコードで同じだが、
パッケージダウンロードの位置(入手先)が違う
パッケージとTarファイルが1対1ではないパターンもある
Tarの中に大量のパッケージがある場合、どこまで個別列挙するのか？

ソースの中に圧縮ファイルがある場合、ツールではどこまで対応できる？
例えば、Fossologyで、どのような出力になるか？
→ 有志メンバーにて確認してみる

オプションで、結果がいろいろと変わるソフトウェア、ツールでどこまで対応できる？
例: ffmpeg

オプションで結果が変わるソフトウェアについては、
逆に言うと、手作業でのフォーマットでのメリットと言えるかもしれない。

エクセルだと、SPDX Validationツールでの出力(ツールでの出力フォーマット)との
関係を見ておいた方がよい (SPDXだとTag形式)

- ・SPDXコミュニティとの情報交換の状況
書かない項目をどうするか？
→ (SPDXコミュニティ)
書かない項目については、項目自体を削除してしまっても良いのでは？
- ・SPDXコミュニティへの提案をどうするか？
SPDX仕様のなかに、SPDX Liteの章(Apendix)を追加してもらわないといけ
これを作成していかないといけない
GithubのProposalというフォルダを作っていて、ここで提案資料作成中
- ・SPDX Liteの表記について
→ SPDX Lite, で確定した
- ・ガイドラインの作成
ガイドライン作成は、SPDX LiteがSPDX仕様に正式に入ることを待たずにスタートする
- ・記載内容の議論
事例とルール、両方あった方が、参照する人は助かるかもしれない
トレーサビリティ、どこまで必要？

「修正元の入手先」と「リリース物」のどちらを記載するか？
SPDXの定義としては、「修正元の入手先」を記載。トレーサビリティは必要と思われる。

プロジェクトのホームページに、入手元情報を入れる

ガイド・運用上は、「修正元・入手元が書かれていないのは要議論」とする
(紙媒体がソースの場合もありうる)
ただ、項目は必要だと思われる。

■「調達側の要請」記載フォーマット (遠藤さん)

最終的にリリース者となる者が、「調達側からの要請」とするものに、何があるか？
世の中で必要な項目、と認知される項目である必要があると考えている。
これは、SPDX仕様の中に入れるものではなく、ビジネスの中での項目として。

C:最終リリースまでは注意しましょう。のチェックだけでも良いのでは

OSSライセンス条件への対応方法、について

Q:これは、OSS単位ではなくて、製品単位では？

A:基本はそうだが、部品やモジュールごとに対応を分担することもありえる

Q:これは、社内で管理する話を、情報授受の際にはっきりさせておきましょう。というもの？

A:Yes. その方が、初めから責任範囲やToDoが明確になる

トレーサビリティをどこまで情報として管理するか？の話で、
ただ、それを効率化するのが、このSWGのお題なので、少し議論できれば。
サプライチェーン全体での透明性を高めることにつながる。との考えもある。

■次回調整など

・今後のこの活動のプロモーション

1例:Automotive Linux Summitで、デモなど(ただし、CFP締め切っている)

ALSで「OpenChain Japan WGからのセッション」としては採択された(遠藤さん)

ドイツの自動車会社にアピールできないか？

あと、北米系のサービスプロバイダー会社にアピールできないか？

海外のカンファレンスで誰かがSessionできるとGood

SPDX Liteの紹介・勉強会の開催とかは？

OpenChainの実務者対応セミナーみたいな、セミナーを開いて、その中の1セッションとかは？

Q:SPDX Liteとしては、これで一旦Fix？

A:まだ正式にアナウンスはしていない

では、どういうプロセスで進める？

OpenChain JWGでの話、OpenChainでの話、SPDXコミュニティでの話、それぞれ整理が必要。

・ガイドライン作成、どうするか？

ガイドラインと一緒に、マテリアル自体(エクセルのフォーマット、など)も出せるとベター

これは、ガイドライン作成のなかで「サンプルどうする？」の議論はある

・次回会合

5/14(火)午前。場所は調整。

以上。